

1人1人の行動で
未来はかわりますね
現実がわからなくても、
夢をもって生活していきます
テレビやニュースでみてるだけじゃ
だめですね
この気持ち、感情を大切にします
正直自分の家どころじゃ
ないですね、
家が津波でなくなった人も
たくさんいるから、
りーは家よりも、
困ってる人を助けたいです
絶対前見たく平和に
なりますよね？
みんな笑顔になりますよね？

—りさ(14才・茨城)

今日は停電の日…
地震、怖いです
余震が大きいと
逃げる。
怖いと感じる。
死にたくないって
自分で思う。
まだ生きたいって
感じる。
今まで死にたかった
から死が怖いと感じる
なんてないと思った。
家族みんな、ずっと
一緒にいたいと思った。
きつとみんな
そうだと思う。
じゅんさん、
どうか無事でいて。

—みさき(14才・千葉)

ニュースを見る度に
悲しくなるよ。
死者は見る度に増えていく。
信じ難い、規模のデカさ。
友達と話して
地元は普段と変わらないなあと
幸せを感じつつ、
東日本での地震のデカさを
何か遠い国の話しかと
思ってしまう程に信じ難い映像が
テレビに写し出される。
嘘のチェーンメールが
回ってきたり、
心無い悪戯がある。
同じ国の人が苦しんで
それでも手を取り合って
怖がりながら
家族や友達の安否を
心配しながら
一生懸命生きているのに…
うちはジュンさんと友達とも
連絡取れたから安心したけど…
同じ国なのに
その場では何も出来なくて
歯がゆいよ…
募金しようと思っても
募金詐欺するヤツもいるみたい。
うちは学校の先生に
学校で募金活動して貰えるよう
頼んでみようと思う。
少しでも集まる様に。
この際、偽善もくそもないよ。
今こそ、手を取り合う
チャンスでしょ？
手を繋いでいくチャンスでしょ？
1人でも多くの命が
助かりますように…。
今は祈るよ。

—祐(18才・大阪)

地震で気付いたっていうか
過去の自分に
本当に反省しました
むやみに死にたいと言ったり
気付いてほしくて
きつたり
死にたいと言ったり
今の現状
死にたくない人も
亡くなっていく
そんなニュースに
涙が止まりません
生きてることが
すごい幸せで
生きてることが
すごい奇跡なんだって
生かされてる事に
感謝しなきゃいけない
それに

日本が豊かだから
死にたいとか
そういう思いを
持つと知りました
今のあたしじゃ
そんな気持ち
喧嘩しても持てません
無くなっていく食料
続く余震
なんか全国各地で
起こっている被害が
止むことを
今はただ祈ってます

—ゆう(17才・東京)

今まではなにもなくて
つまらなかつたけど、
そうじゃなくて
平和だったんだなつてことに
気づいた。
—(19才・渋谷街頭にて)

—めぐ(16才・茨城)

死ぬってやつぱり怖い
すぐ外に逃げた自分がいた
大丈夫、どうやら私は
生きたいらしい
止まらぬ余震
地震こわい…
—しげる(17才・北海道)

—ありさ(22才・福島)

笑って！
空をみてっ
涙は流れないよ
しか言えない
自分が寂しい。
—しおり(14才・埼玉)

ジュンさん大丈夫ですか？
私の方は家族みんな怪我も無く無事でした。
家に自分一人で居たので、とてもこわかったです。
今日の朝起きてベランダに出て、太陽の光をあびていると、
『生きてる』んだって感じた
地震が起きた時、今死んだら絶対に後悔するって思った
突然命が失くなる
うまく言葉に出来ない
はじめて、体感した気持ちで今は言葉に表せません。
まだ余震があるようなので気おつけてください。

—みかき(17才・茨城)

友達、家族、命の大切が
わかった
—(17才・渋谷街頭にて)

また絶対会おうね…!!
怖いけど、おさまるまで、
会える日まで、耐えるよ
みんな頑張ってるしね
早く普通に戻ってほしいなあ
—ゆか(25才・山形)

会いたい人に会えないって
辛くて考えたくない。
ご飯を食べべんのも、
当たり前のことじゃなくて、
すごいことなんだよね
—まき(16才・栃木)

—のどか(23才・東京)

生きるって何か考える。
今の自分がどれだけ恵まれてるのかも
よく分かる。
生きてるだけで、強い。
私のできることを探してするだけ。
大丈夫。私自分にも負けないよ。

Another Voice

一人ひとりがこの現実と向き合い、
一人ひとりの痛みと苦しみに少しでも心を重ねられるよう
にと、祈りをこめて…。
こんなときだからこそ「キミ」とつながっていたいんだ。
声と声をつなぐよ。

地震こわいです
生きたかった人がたくさんいるのに、
わたしは死にたいって思っちゃっ
生きなきゃって、
必死に頑張ってる人がいるのに、
わたしは不意に剃刀握って傷付けてる。
痛いはずの左腕は痛くなかった。
それなのに心が痛かった。
ごめんささいって思った。

—みなえ(17才・宮城)

人が優しい。
いつもなら通りすぎてくだけの人たちが
今は助け合ったりしてる
声までかけてくれる
私は強い揺れがきたとき
この子を抱き抱えて
裸足で四階の階段おりて
外に逃げた
それから荷物取りに戻って
人がいる場所に移動した。
夜は子どもがいるから
避難所で待機。
死にたくないんだなと思った。
親と連絡がとれて
泣きそうだった
私もこんなふうになって
いまさ
この子だけは守らなきゃなんて
思ってしまった

—あや(21才・東京)

茨城の報道は
あんまりしていないみたいだけど
茨城にも苦しんでいる人や
不安を抱いて眠れない人が
たくさんいるよ。
食料も生活用品も燃料も
不足してるよ
ガソリンスタンドは
見たこともないくらいの大行列か
もうやってないか
道路はあちこちで歪み
亀裂が入ったり陥没してたり
液状化現象で通行止め。
電柱は傾き
津波で色々な物が流されて…
私もライフラインは電気だけ
一部全部復旧してるころも
あるみたいだけど…
電気だけでもありがたいよね
東北の被害に比べたら
微々たるものだとおもう。
でも、苦しんでいる人達がいるのは
事実だよ…
場所によってかもしれないけど
茨城もひどいよ。
茨城も忘れないで…
私も被災地にすんで
食料も水も燃料もないから
節電ぐらいしかできないけど
しようって思ってる
ジュンさんやケンさんに会いたい。
だけど、まだまだ震度5の
余震だったり…
危険だからきてほしくないよ…
危険なめにあってほしくないよ
—ゆうみ(17才・茨城)